

～ブロックリーグ第2節を終えて～ 【2025/04/19】

道央ブロックリーグ第2節がホームグラウンドでもある平磯公園で行われました。前日から降雨でピッチ状況が悪く、選手全員で早朝からグラウンド整備をはじめ、会場準備を行いました。強風が吹く中、試合が開始しました。開始早々、左サイドからの抜け出しからチャンスを作り、コーナーキックを先取。惜しくも得点には繋がりませんでした。前半10分、左サイドの相手チームスローインからの一瞬の隙を突かれミドルシュートから失点。その後前半34分、コーナーキックから押し込まれ失点。前半は0対2で折り返し。ハーフタイム中に選手達が自ら、改善点を話し、後半に臨みました。一進一退の攻防が繰り広げられ、GK3年・須摩(余市旭中)の好セーブにも助けられ終盤まで0対2が続きます。後半43分、3年・橋本(小樽菁園中)が右サイドコーナーキックを蹴り、3年・手島(小樽長橋中)がヘディングで相手ゴールに突き刺しました。最後まで相手ゴールに果敢に向いましたが、追加点を得ることはできず1対2で試合終了。勝ち点を取ることができなかったけど、チームの課題を明確にすることができた試合でした。

2日間の大会運営等を通して、サッカーに関わるという意味を学んでくれたと思います。

小樽水産 vs 小樽桜陽

前半(0-2) 後半(1-0) 計(1-2)

会場準備や運営、審判をしていただいた関係者の皆様方、対戦していただいた小樽桜陽高校サッカー部の皆さま、応援して下さった皆さまに感謝申し上げます。

【大会の様子】

